

辺野古土砂北九州

発行…2024年9月号・No.54



「平和のための戦争展」で、展示の準備が終わり、ほっとした雰囲気世話人たちが。会報の中で、会場で展示したものを半分ほど紹介しています。

※先月号を54号としていましたが、正しくは53号でした。訂正します。すみません。

《目次》

【平和のための戦争展】今年も参加しました……………	2 ページ
【総会】第10回定期総会の報告……………	5 ページ
【連続エッセイ】嘉陽の豊年祭に見るシマの底力(浦島悦子)……………	10 ページ
【インフォメーション】……………	11 ページ

写真提供…藤堂均・八記久美子・その他ネットから (敬称略)



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

今年も 「平和のための戦争展」 に、参加しました

8月31日(土)・9月1日(月)、黒崎コンベンションセンターで、「第29回・平和のための戦争展」が開催されました。

台風で、準備が開催当日の朝になった「戦争展」ですが、その後はお天気にも恵まれ、2日間で450人の参加がありました。

∞

当会の今年の展示は、「戦争の準備はここまで…驚くべき九州各県と北九州の状況」と題し、写真にコメントをつけた5枚一組で、各県と北九州の状況を紹介しました。

∞

紙面の関係で、全部は紹介できませんが、「北九州市・長崎県・大分県・鹿児島県・沖縄県」の展示物を、ここでご紹介します。

《すべてに感動した3時間》

今年は、小竹町の「兵士・庶民の戦争資料館」の武富慈海館長が、「遺品が語る戦争の真実」と題して記念講演をされました。この資料館の創設者で父親の「武富登巳男」さんのお名前は、私が学生の頃に、朝日新聞の声欄で何度も見ており、「資料館を見学したい」とずっと思っていました。その思いが、今回私を会場に向かわせたのだと思います。

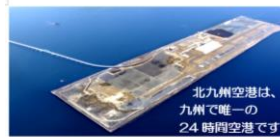
講演も、合唱や八幡大空襲を経験された杉野慧子さんのお話も、すべてに感動した3時間でした。(世話人・大野保徳)

北九州市

- 平時から自衛隊が訓練で使えるように、北九州空港がつくり変えられている。いずれ、築城基地と一体化の、軍事施設に変貌するだろう。

《北九州空港の概要》

- 全国で5カ所の空港と、11の港湾が、「特定利用空港・港湾」に指定された。
- 武内市長は、市議会にも市民にも内緒で、これを承認。
- 米軍などの外国軍による使用も、法的には可能に。



えっ、市長なのに市民の命を守つてくれないの!?

有事等の国防に関するについては、国の専管事項であり、市としてコメントする立場にありません



武内北九州市長



今年4月、北九州市内34団体が合同で、市に「撤回するよう」要請。

16施設(4月1日)に12施設(8月26日)がプラスされた! あっという間に28施設に

防衛力強化へ整備する特定利用空港・港湾	名称	管理者
福岡県	北九州空港	国
長崎県	長崎空港	国
福岡県	福岡空港	長崎県
福岡県	宮崎空港	国
沖縄県	那覇空港	国
北海道	室蘭港	室蘭市
	釧路港	釧路市
福岡県	福岡港	福岡市
北海道	苫小牧港	管理組合
香川県	石野瀬新港	管理組合
	高松港	香川県
高知県	高知港	高知県
高知県	須崎港	高知県
福岡県	宿毛港	高知県
福岡県	博多港	福岡市
沖縄県	石垣港	石垣市



(国) = 国管理空港

長崎県

- 離島防衛の切り札として、6年前の2018年に、**日本版海兵隊**と言われる「**水陸機動団**」が創設された。現在**3000人規模**に。

《水陸機動団の概要》

- 水陸機動団は、水陸両用車などを使って、占拠された離島の奪還作戦を担う部隊。
- 長崎に3個連隊があり、総数は3000人。



2022年10月、大分県の日出生台(ひじゅうだい)演習場で、陸上自衛隊5000人・水陸機動団からも700人が参加し、敵・味方に分かれ訓練が行われた。



鹿児島県十島村で訓練をする「水陸機動団」。装甲車は地上を72km(時速)、水上は時速13km(時速)で走ることができる。



11月1日の「自衛隊記念日」に、佐世保の商店街をパレードする、430人の海上自衛隊や米海軍。水陸機動団の隊員らは銃を携帯。

大分県

- 敷戸弾薬庫…大分市の**人口密集地**に**9つの弾薬庫**。
- 湯布院駐屯地が、九州・沖縄の**ミサイル部隊**を束ねる**司令塔**に。

《弾薬庫建設の概要》

- 現在の全国の弾薬庫数…1400棟。
- 今年度の弾薬庫の新設は全国14カ所。
- 今年度予算は222億円。
- 防衛省は32年度までに、大型弾薬庫130棟を建設する方針。
- 九州と北海道に集中しているのが、今年度の特徴。



周囲には大学・小中学校・保育園・幼稚園・病院・介護施設などが…



九州・沖縄のミサイル部隊を束ねる「第2特科団」発足の様子(湯布院)



敷戸でも湯布院でも、反対運動が

鹿児島県

- 奄美大島の土砂が、辺野古新基地の大浦湾の埋め立てに、搬出されようとしている。

《土砂搬出の概要》

- 政府は、大浦湾の埋め立てに、奄美の土砂を2025年中にも搬入する方針。
- 沖縄県には、特定外来生物の侵入を防ぐための「土砂条例」がある。
- 政府は「土砂を洗浄することで搬入は可能」というが、洗浄すると流れ出てしまうことが2016年に明らかに。



奄美大島の土砂搬出予定地の一つである、採石場の様子。



奄美大島の土砂…外来生物駆除のために洗浄すると、ほとんどが流れ出す。



2016年、土砂全協と防衛・環境両省との要請交渉。「この土砂が洗えるのか」と迫る私たちの質問に、両省とも答えることができなかった。

沖縄県

- 辺野古…大浦湾での工事始まる。
- 軟弱地盤の最深部は海面から90m下。そこまで工事できる作業船は、世界にない。

《大浦湾の概要》

- 大浦湾は日本で初めて「ホープ・スポット（希望の海）」に指定された「奇跡の海」。
- 大浦湾には海洋生物5300種以上
※ガラパゴス諸島…2300種
※世界遺産の知床…4200種
- 絶滅危惧種262種
- 工事によって、多くの海洋生物に影響が。



辺野古新基地が完成しないことは、日本政府が一番わかっているのでは。



沖縄県の建設費試算額は2兆5500億円。活断層・軟弱地盤・地盤沈下で完成は不可能。

米軍幹部は「辺野古は使い勝手が悪いから、引き続き普天間も使う」と言っているわ。米国内でも、「辺野古新基地の完成は難しい」と言っているのよ。



辺野古土砂ストップ北九州 第10回定期総会<<報告>>

総会の内容をご紹介します



■会場参加 12 人+議決書 65 人=77 人

8月24日(土)、小倉北区の生涯学習総合センターにおいて、「辺野古土砂ストップ北九州」の第10回定期総会を開催しました。当日は、会場参加者12人+議決書65人(個人58人+団体7団体)=77人での総会となりました。※便宜省、1団体の議決権を1人と表します。

■すべての議案が承認されました

総会では、第1部で<<ミニ学習「驚くべき九州各県と北九州の現状」>>として、八記事務局長がパワーポイントを使い約30分の報告。第2部では議案に沿って、報告・質疑応答・拍手で承認(全員承認)が行われ、無事総会を終えることができました(議決書も、すべての議題が承認となっていました)。

■「予算を立てること」について、論議しました

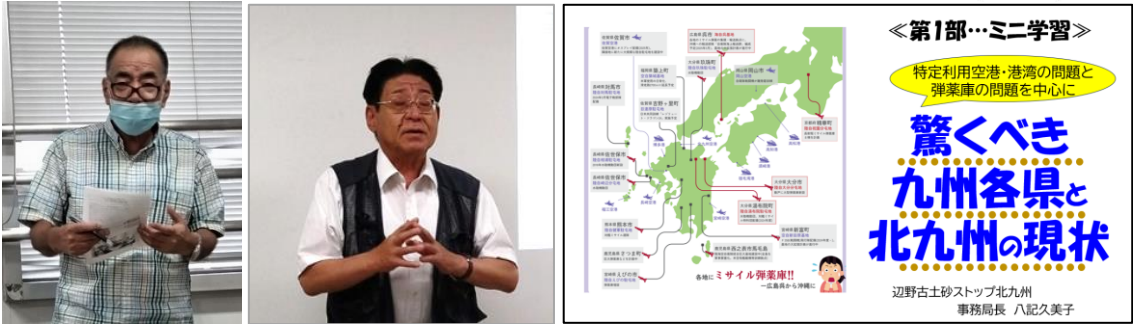
ただ、議案について「団体として予算が必要では」とのご意見を、事前にいただきました。総会および総会の前後に世話人会で論議した結果、「来年度から予算を立てる」ことにしました。経過は以下の通りです。

【論議の主な内容】①ネックになるのは活動費。②活動費の9年間の実績を見ると、支出が多い年で100万円。少ない年で16万円。平均52万円。ばらつきが大きすぎて予算を立てるのは無理。③しかし、他団体の現状を調べ「団体として予算を立てるのは当たり前」の認識に。④「ばらつきの多い中でどうしたら予算を立てることができるか」の視点で論議。⑤ばらつきの原因となっている大きな取り組みを、「会場費のいらないところで、150人規模の取り組みをすることにすれば、予算は立てられるのでは」と言うことになり、⑥結論として、来年度から予算を立てることにしました。ご意見ありがとうございました。



総会終了後、みんなで記念写真

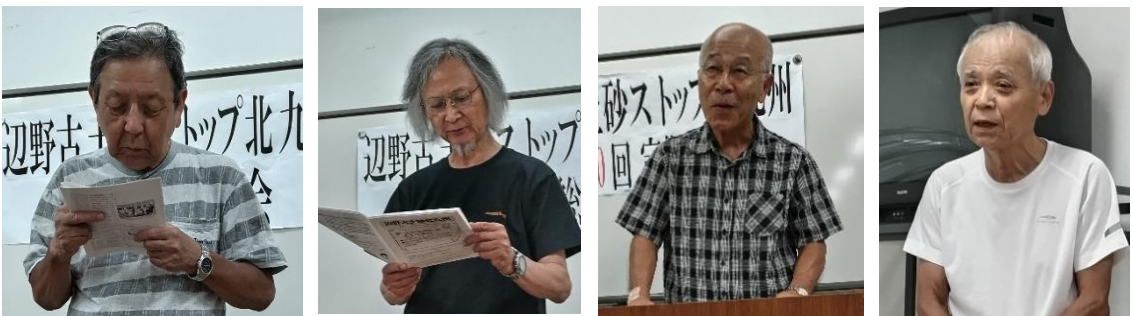
総会の様子を写真で紹介します



左から、司会の松本世話人・開会挨拶をする南川共同代表・ミニ学習のタイトル



一部のミニ学習で、八記事務局長の報告に耳を傾ける参加者



左から、辺野古をめぐる情勢・活動報告・財政の報告と議長の挨拶をする、世話人たち。



左から、新役員の宗吉信(世話人)・藤堂均(事務局次長)・松本秀樹(世話人)・小田恭司(共同代表)・南川健一(共同代表)・大野保徳(財政)・八記久美子(事務局長)。三輪幸子さん(共同代表)は所用のため欠席。

新年度の活動方針と役員です



新年度の活動方針

- ・土砂全協の仲間とともに、辺野古新基地建設ストップの運動をすすめよう。
- ・他地域とともに「特定利用空港・港湾」の撤回運動を取り組もう。
- ・地域の軍事化に反対する各地の団体とつながり、学び、行動しよう。
- ・毎月の小倉駅前宣伝を取り組もう。
- ・講演会・学習会・上映会(映画・DVD)を取り組もう。
- ・情報提供の場である「会報」の定期発行を目指そう。
- ・各種の取り組みを通じて、会員を増やそう。
- ・年度内の会費納入を働きかけよう。

新役員体制

- 共同代表…小田恭司(年金者組合北九州市協議会・再)
南川健一(門司区9条の会・再)
三輪幸子(新日本婦人の会福岡県本部・再) ※以上、あいうえお順
- 事務局長…八記久美子(個人会員・再)
- 事務局次長…藤堂 均(個人会員・再)
- 財政係…大野保徳(個人会員・再)
- 世話人…松本秀樹(個人会員・再、土砂全協役員兼務)
宗吉 信(個人会員・再)
*
- 顧問…天久 泰(弁護士・個人会員・再)
- 会計監査…後藤尚子(個人会員・再)



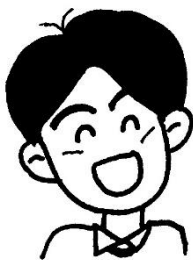
「辺野古土砂ストップ北九州」の規約では、「総会」はこのようになっています
総会…通常総会は、毎年1回開催し、臨時総会は、世話人が必要と認めた時
招集する。また、世話人が会員の総会参加を働きかけたうえで、実際の
参加者と寄せられた議決書を持って、総会の成立とする。また、議案につ
いては、総会参加者と議決書の多数の賛同を得たものを可決とし、賛同
の少ない項目については、保留や否決と判断する。

議決書で寄せられたコメントです



- がんばってください。
- 他の用事がありまして出席できません。
- 忙しいなか、取組みを継続されていることに敬意を表します。国の代執行、工事の強行、許せません。抗議の声をあげ続けましょう。
- 県議選前に米兵の女性暴力事件をかくして、けしからん。
- ごくろうさまです。
- 猛暑の中の活動、頭が下がります。政府のしめつけ厳しく、これからどうなるのか不安、いきどおりでいっぱいです。総会参加できず、申し訳ありません。
- 阿波根昌鴻さんの言葉、「平和の最大の敵は無関心」。その無関心で戦争がひたひたと近づいています！
- 役員の方々、活動に参加されていらっしゃる皆様方を尊敬致しています。
- 定期大会は参加しないといけないのですが、老齢で出来ません。届けありがとうございます。「まつりみなみ」の自衛隊駐屯地の開催、頭にきます。岸田の自衛隊憲法明記など注意が必要です。
- 「まつりみなみ」の件は他の方からも伺っていて、びっくり。更に「共催」と知って、あきれました。武内市長は危険な人と思います。「戦雲」の上映会、ありがとうございます。
- できるだけ総会に出席したいと思っています。会の益々の発展を祈念します。
- いつも、ありがとうございます。
- 辺野古の状況がよく分かりました。奄美大島から土砂を運ぶというのも、おどろきです。何が何でもやるということでしょうか。ジュゴンがかわいそう。戦雲は映サでみます。
- 素晴らしい活動を展開していますね！勉強になります。
- お疲れ様です。次世代の方の入会を何とかしないと、続きません。アイデアを出し合いましょう。
- 当日、県共産党後援会の会議と重なりました。すみません欠席します。
- 充実したパンフとタイムリーなニュースありがとうございます。定例の街宣活動は私の都合と合わず参加出来ません。参加出来る時はよろしくお願いします。
- 暑さ、地震など自然の脅威も加わって（人為的脅威に比べれば許容できるかと）活動にもエネルギーがいると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。
- 参加できていませんが、数々の学習会、上映会など知って考える機会を継続してつくって下さり、いつも次こそと思っています。ありがとうございます。
- いつも、お疲れさまです。
- できる事は少しでも協力したいと思います。役員の方々ははじめ、活動参加の皆さんお体に気をつけてご活動下さい。

- いつもありがとうございます。
- 戦争する国へと向かおうとする日本を、平和を願う人々の力でストップさせましょう。なかなか行事に参加出来ていませんが自分の出来ることで続けていきます。
- 北九州空港の「特定利用空港」に指定されたことに敏感になんとかしなければと思いました。やはり自分の身の廻りのことには敏感になるのだなと、つくづく思いました。反省。遠くのことにも想像し自分のこととして行動するようにならねばいけませんね。
- アジアの安保情勢もいつまでも続くわけではない。平和外交によって緊張が緩和すれば、この投資は無駄になる。そうなるように頑張ろう。
- 総会に参加できず残念です。会費とカンパ送金致します。
- お疲れ様です。いつも丁寧な会報をありがとうございます。がんばりましょう!!
- 毎月の会報発行ごくろうさまです。浦島さんのエッセイ、現地のことが解り興味深く読ませてもらっています。
- 何もお役に立てず申し分けなく思っています。国の態度の悪さには手がつけられません。遠くからエールを送ります。
- すばらしい活動を共に喜びます。来期も活動をお願いします。
- いつも応援しています。頑張ってください。
- 今年度の総会には出席できません。議案は承認致します。よろしくおねがいします。
- 会報の内容、いつもすごいなと思って読ませて頂いています。地道な活動をずっと続けておられることに敬意を表します。京都からいつも応援しています。



暑い中、
 総会会場に足を運んでくださった皆さん
 ありがとうございました。
 議決書やコメントをお寄せ下さった皆さん
 ありがとうございました。
 総会は無事終了し、新しい年度に踏み出しました。
 北九州空港を軍事施設にさせないため
 みんなの力を合わせましょう。

浦島悦子の連続エッセイ 《南の島から》 No.54

嘉陽の豊年祭に見るシマの底力

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



旧盆明けの旧暦7月16日、嘉陽集落の豊年祭を見に行った。

嘉陽は、私の住む三原から北に二つ隣の海辺の集落(シマ)だ。かつては嘉陽小学校があり、私の息子はここの卒業生だが、過疎化により統合され廃校となった(現在は、沖縄美ら島財団が「美ら島自然学校」を開設している)。

名護市東海岸の中でも過疎化・高齢化が特に進んでいると言われ、普段はひっそりと人影も見えないが、旧盆になると、まるで地から湧き出たように、はたまた、あの世からご先祖様たちが引き連れてきたかのように、シマ中が人であふれ、子どもたちのにぎやかな声が響き渡るのが、以前から不思議でならなかった。

嘉陽は伝統を重んじるシマで、さまざまな行事の日取りもやり方も、現代の生活習慣に合わせて変える集落が多い中で、頑なにまでに伝統を守り、それゆえに「排他的」と思える面もあった。私もこの地域に来た当初、子どもを通う学校に近い嘉陽に住みたくてアプローチしたが、よそ者はなかなか入れてもらえなかった経験がある。

豊年祭は、集落の中ほどにある獅子屋(シーシーヤー)前でのウガン(拝み)と奉納舞から始まる。嘉陽の獅子は「踊り神」

と言われ、独特の風貌を持つ。その後、獅子と旗頭を先頭に、さまざまに扮装した老若男女が道ジュネー(行進)してムラウドゥイ(村踊り)会場(現在は公民館)に向かう。会場前に着くと、旗頭を真ん中に、獅子とともに巻き踊りを繰り広げる。健康を願って子どもたちを獅子に咬ませる親、泣く子どもたち。泣き声と笑い声、掛け声が混じり合う。

午後7時から始まった村踊りは演目が多く、なんと11時前まで続いた。かつては排他的だった嘉陽も、今では「よそ者」を受け入れ、普段は遠方に住んでいる子や孫たちはもちろん、移住者の若者たちが踊りでも裏方でも活躍しているのが心強かった。踊りには不可欠の地方(じかた＝三線の演奏や歌を歌う人)を養成する呼びかけもあった。

村踊りのトリを飾ったのは、嘉陽名物の「南ヌ島(フェーヌシマ)」。沖縄の中でも限られた地域にしかない踊りで、かつ、それぞれが少しずつ異なる。植物の繊維で作ったカツラをかぶり、わら帯を巻いた若者たちの集団が、奇声を上げながら棒踊りを行う。南方から伝わったと言われ、不思議な雰囲気醸し出す。この圧巻の踊りを、来年もまた見たいと思った。

(うらしまえつこ)

辺野古土砂ストップ北九州:主催

《西浦昭英講演会》

沖縄の基地問題と 非暴力の抵抗運動

■日時…9/22(日)

15時～17時

■場所…北九州生涯学習総合センター
21 学習室 (小倉北署横)

■参加費…500円



西浦昭英さん

沖縄の生の声を
聞いてください

上下とも、お問い合わせは宗吉まで 090-8418-0472

三上智恵監督作品

北方シネマ《戦雲》上映会ご案内

いくさぶむ

■2024年10月11日(金)…北九州市立大学 A101

17時00分～17時50分…三上智恵監督・山里節子さん、来場講演

18時00分～20時30分…映画「戦雲」上映

北方シネマ参加費…予約1,000円(当日1,200円)

シニア・障害者1,000円、高校・大学500円、中学生以下無料

■翌日2024年10月12日(土)…大學堂門司画廊MoGA

11時00分～12時00分…「三上さん山里さんと語る会」

※こちらは映画予約をされた方限定で会費は無料

※当日はお二人への支援のカンパと大學堂でのワンドリンクをお願いします

お二人も
お話しします



山里節子さん



三上智恵監督

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 9月04日(水)…《会報発送》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 9月21(土)～23日(月)…《大軍拡と基地強化にNO! 西日本交流集会》 広島県呉市等
- 9月22日(日)…《西浦昭英講演会》15時～ 生涯学習総合センター・21学習室
- 9月25日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・A会議室(婦人会館)
- 9月28日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 10月02日(水)…《会報発送》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 10月11日(水)…《北方シネマ・映画「戦雲」上映会》18時～ 北九州市立大学A101
17時～三上智恵さん・山里節子さんの講演あり 11ページ参照
- 10月26日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～

「特定利用空港・港湾」オンライン情報交換会 が開催されました。

「全国が一つになって国と対峙」しなければ、この問題に太刀打ちできないと、9月2日(月)、上記の交流会が開催されました。

他県の方と、《ヒヨコが生まれる前に卵に入るヒビのような集まり》にと、準備をしてきましたが、当日は、沖縄・大分・愛媛・香川・高知・福岡・東京の1都6県から17名の参加がありました。

集いでは、基調報告・《「特定利用空港・港湾」の背景にあるもの》と題して、「ノーマア沖縄戦 愛媛の会」の高井弘之さんから、軍事化がすすむ今の西日本の現状が報告されました。その後、各地の様子が語られ、福岡からも、築城基地との関係や、北九州空港が軍事基地化されることの、不安が語られました。

ジャーナリストの吉田敏浩さんは、発言の中で「憲法前文」に触れられました。前文を改めて見ると【政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。】とあります。この認識を多くの人に広めることが、本当に大切だと思いました。

次回は、県内 8 カ所が指定された鹿児島や、北海道にも呼びかけ、一回り大きな集まりになったらいいなあと思っています。(事務局長 八記久美子)

《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…hts@mtc.biglobe.ne.jp

〒800-0117 福岡県北九州市門司区大字恒見 122-3 藤堂方

藤堂 090-6299-2608・南川 090-2853-7116・八記 080-1730-8895

2024年9月4日発行